

第2学年 国語科 学習指導案

日 時 平成30年9月21日(金) 5校時
児 童 2年生 男5名 女2名 計7名
授業者 佐藤 綾子

- 1 単元名 お気に入りの新聞記事をしようかいしよう
教材名 たからものをしようかいしよう(東京書籍 2年上)

2 単元について

(1) 教材について

この教材の重点指導事項は、学習指導要領における「A話すこと・聞くこと」の(2)内容のイ「相手に応じて、話す事柄を順序立て、丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気を付けて話すこと。」及び、エ「大事なことを落とさないようにしながら、興味をもって聞くこと。」である。児童はこれまでの学習で、体験した出来事について丁寧な言葉を使って話したり、順序よく話したりすることを学習してきた。

本教材は、新聞から気に入った記事を選び紹介する活動を通して、聞き手を意識して内容を整理し、「始め」「中」「終わり」の組み立てで話すことができることをねらいとしている。使用する子ども新聞は、子どもたちが興味を引く記事が豊富に掲載されており、自分が選んだ記事を伝えたい、友達の選んだ記事を知りたい、という意欲を高めることができる。子ども新聞を活用することで、社会の出来事に興味をもちながら、話すこと、聞くことの力を高めることができる教材である。

(2) 児童の実態について

2年生の児童は、「じゅんじょよく書こう」で「始め」「中」「終わり」の組み立てをもとに伝えたいことを整理して文章を書くことを学習した。児童は自分が経験した出来事を文章に書くことに、とても積極的である。色々なことを思い出し、詳しく書くことはできるのだが、相手を意識し、相手に伝えるために順序立てて分かりやすく話すという力は十分についていない。また、自分の想いを相手に伝えようとする気持ちはあるのだが、内容が長すぎたり、逆に必要なことを話さなかったりすることもある。

相手の話をいつでも興味をもって聞くことができる児童は半分より少なく、聞こうとする態度は見えても、注意力が散漫になっていたり、中身を聞き漏らしたりすることもある。

(3) 本単元における新聞活用(言語活動)

言語活動として、新聞の中から気に入った記事を選び、1年生に発表する「お気に入りの新聞記事発表会」を設定した。1年生を意識することで、より分かりやすく順序立てて文章を考えたり、言葉遣いに気を付けたりして話すことができるようになる。また、低学年の児童は新聞を難しいもののように感じているが、カラフルな写真が豊富な小学生新聞から自分の好きな記事を選ばせることで、新聞へのさらなる興味をもたせたい。

3 単元の目標

- 気に入った記事を紹介するために、話す事柄を考えて、順序よく話すことができる。
- 話し手が伝えたい大切なことを落とさずに、興味を持って聞くことができる。

4 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	言語についての知識・理解・技能
<p>・気に入った記事を紹介し合うことに興味を持ち、意欲的に取り組もうとしている。</p>	<p>・「始め」「中」「終わり」の組み立てで、話す事柄を順序立てて話している。(イ)</p> <p>・みんなに聞こえるように声の大きさや話す速さに注意してはっきりと話している。(ウ)</p> <p>・友達の発表を集中して聞き、感想や質問を述べている。(エ)</p>	<p>・言葉には、事物の内容や経験したことを発表したり伝えたりする働きがあることに気付いている。(イ)</p>

5 単元の指導計画（5時間）

過程	主な学習活動	評価規準
つかむ	<p>○1年生に自分の気に入った新聞記事の発表会をする、という学習の見通しを立てる。</p> <p>○教師の見本を提示する。</p>	<p>【関】スピーチをして、記事を紹介し合うことに興味を持ち、進んで取り組もうとしている。</p>
深める	<p>○新聞から自分が気に入った記事を選ぶ。気に入ったところや好きなところをたくさん出させる。</p>	<p>【関】進んで気に入った記事を選び、気に入ったところを考えている。</p>
	<p>○記事について話すことを決め、「始め」「中」「終わり」の組み立てで文章を考える。どのように組み立てれば相手に伝わりやすくなるのかを考えさせる。</p>	<p>【話聞】記事の気に入った部分が伝わるように、順序立てて文章を書いている。(話聞イ)</p>
広げる	<p>○伝え方を考えながら、グループでスピーチの練習をする。発表の仕方についてお互いにアドバイスできるようにする。</p>	<p>【言】言葉には、事物の内容や経験を伝える働きがあることに気付いている。(言イーア)</p> <p>【話聞】声の大きさや話す速さに注意して練習している。(話聞ウ)</p>
	<p>○1年生の前で紹介したい新聞記事を発表する。1年生への発表だが、2年生も質問や感想を考えさせるようにする。</p> <p>○単元の学習を振り返る。分かったこと、難しかったことなどを振り返らせるようにする。</p>	<p>【話聞】みんなに聞こえるように声の大きさや話す速さに注意してはっきりと話している。(話聞ウ)</p> <p>【話聞】友達の話を集中して聞き、感想や質問を述べている。(話聞エ)</p>

6 本時の指導（3／5）

(1) 目標

「始め」「中」「終わり」の組み立てに沿って、スピーチ原稿を書くことができる。

(2) 展開

段階	学習活動	指導上の留意点◇評価
つかむ 6分	1 前時までの学習を想起する。 2 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">1年生に気に入ったところが伝わるように、はっぴょう原こうを書こう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> 発表会をすること，選んだ記事の気に入ったところを思い出させる。 1年生が対象であることを意識させる。
見通す 15分	3 課題解決の見通しをもつ。	<ul style="list-style-type: none"> 気に入ったところを，どのような順序で並べれば，1年生に伝わりやすくなるか考えさせる。 「始め」「中」「終わり」に分けて書くこと，その良さを考えさせる。 以前の学習内容を思い出しながら，それぞれに何を書くかを確認する。
深める 17分	4 課題を解決する。 ○「始め」「中」「終わり」の組み立てで話すときに使う話型について考える。 ○「始め」には記事の内容を簡潔に書く。 ○「中」には記事の内容と気に入った理由が相手に伝わるように書く。 ○「終わり」には記事を読んで思ったことを書く。 ○終わった児童はペアで見直しをさせる。	<ul style="list-style-type: none"> 教師の見本をもとに書かせるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>[評価規準]</p> <p>◇記事の気に入った部分が伝わるように，順序立てて文章を書いている。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>支援を要する児童への手立て</p> <p>教師の見本を参考にさせながら書かせる。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 丁寧な言葉で書く理由を考えさせる。 「始め」「中」「終わり」の順序になっているか，原稿をより良くするにはどうすればよいかを考えさせる。
分 まとめる 7	5 学習のまとめをする。 6 本時の学習を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> 本時の授業が，今後どのような場面で生かせるのか考えさせる。 分かったこと，難しかったこと，これからやってみたいことなどを発表させる。

(3) 板書計画

<p>○分かりやすくなる。 ○聞いている人も分かりやすい。</p>	<p>おわり</p>	<p>中</p>	<p>はじめ</p>

教師が選んだ記事

気に入った理由

- ・
- ・

一年生に気に入ったところがたわるように、はっぴよう原こうを書こう。